

2. 出生

(1) 出生数・出生率・合計特殊出生率

出生数、出生率及び合計特殊出生率の推移は、表2、図1及び図2のとおりである。本県における出生数は、平成19年以降減少しており、平成24年は前年より351人減少し、出生率も前年に比べ0.2ポイント低下した。

合計特殊出生率は、前年と変化がなかったが、全国値は上回っている。

表2 年次別出生数、出生率及び合計特殊出生率

年次	出生数		出生率		合計特殊出生率	
	三重県	全国	三重県	全国	三重県	全国
昭和25年	37,240	2,337,507	25.5	28.1	…	3.65
30	25,456	1,730,692	17.1	19.4	…	2.37
35	24,113	1,606,041	16.2	17.2	1.95	2.00
40	27,057	1,823,697	17.9	18.6	2.19	2.14
45	26,154	1,934,239	16.9	18.8	2.04	2.13
50	25,862	1,901,440	15.9	17.1	1.99	1.91
55	21,446	1,576,889	12.7	13.6	1.82	1.75
60	19,745	1,431,577	11.3	11.9	1.80	1.76
平成2年	17,917	1,221,585	10.1	10.0	1.61	1.54
7	17,500	1,187,064	9.6	9.6	1.50	1.42
12	17,726	1,190,547	9.5	9.5	1.48	1.36
17	15,345	1,062,530	8.4	8.4	1.36	1.26
19	15,716	1,089,818	8.6	8.6	1.37	1.34
20	15,633	1,091,156	8.6	8.7	1.38	1.37
21	15,614	1,070,035	8.6	8.5	1.40	1.37
22	15,262	1,071,304	8.4	8.5	1.51	1.39
23	15,080	1,050,806	8.3	8.3	1.47	1.39
24	14,729	1,037,231	8.1	8.2	1.47	1.41

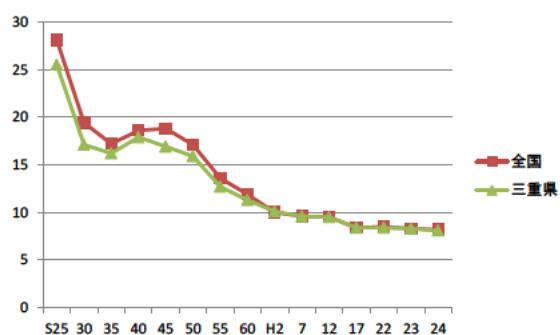


図1 出生率の推移

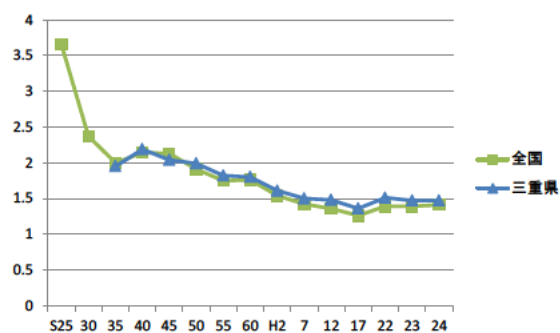


図2 合計特殊出生率の推移

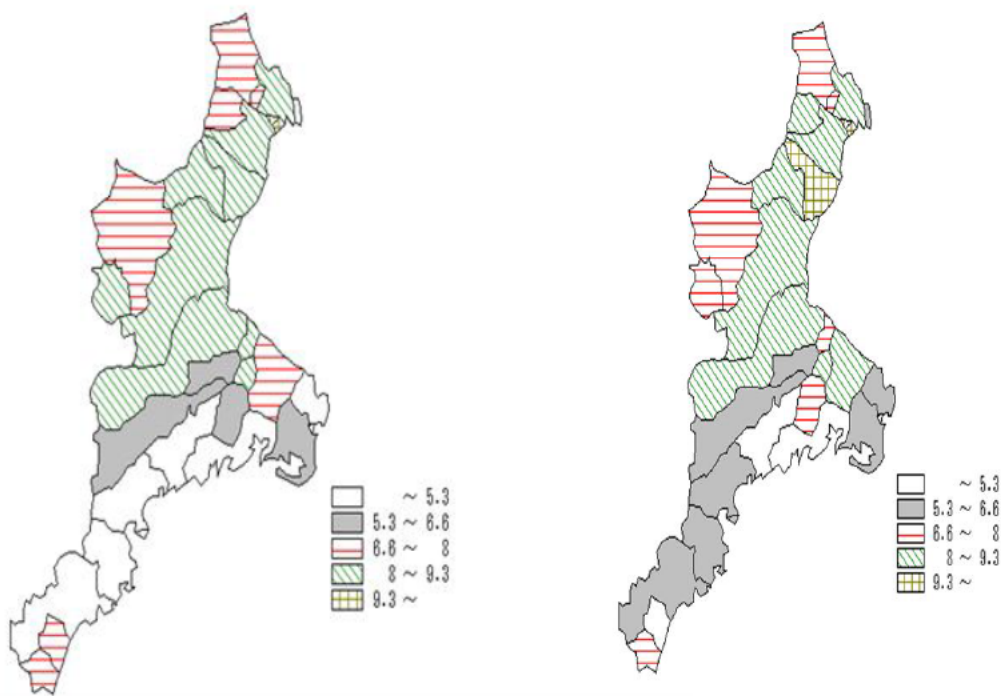
(2) 市町別にみた出生

市町別出生率は、表3のとおりである。最も高かったのは川越町の14.6、次いで朝日町が12.8、亀山市が9.1などとなっている。

また、市町別の出生率を5階級に区分し、地図に示した結果は図3のとおりである。

表3 市町別出生率

市	出生率	市	出生率	町	出生率	町	出生率
三重県	8.1	名張市	8.2	木曾岬町	3.6	玉城町	8.2
津市	8.0	尾鷲市	4.8	東員町	7.6	度会町	6.2
四日市市	8.9	亀山市	9.1	菰野町	7.8	大紀町	4.7
伊勢市	7.8	鳥羽市	4.8	朝日町	12.8	南伊勢町	3.4
松阪市	8.5	熊野市	5.1	川越町	14.6	紀北町	4.0
桑名市	8.5	いなべ市	7.5	多気町	6.4	御浜町	7.4
鈴鹿市	8.5	志摩市	5.3	明和町	8.5	紀宝町	6.8
		伊賀市	7.4	大台町	5.3		



平成 24 年

平成 23 年

図3 市町別出生率（5階級区分）

(3) 出生順位及び母の年齢別にみた出生

出生順位別の出生割合は、図4のとおりである。全出生子14,729人のうち、第1子が44.5%、第2子が39.5%、第3子が12.7%などとなっており、前年より第2子の割合が増加した。その一方、第1子の割合が減少している。

また、母の年齢階級別出生数及び割合は、表4のとおりである。30～34歳の母からの出生が34.5%と最も多く、次いで25～29歳の母からの出生が30.4%などとなっている。また35～39歳及び40～44歳の母からの出生割合が年々増加している。

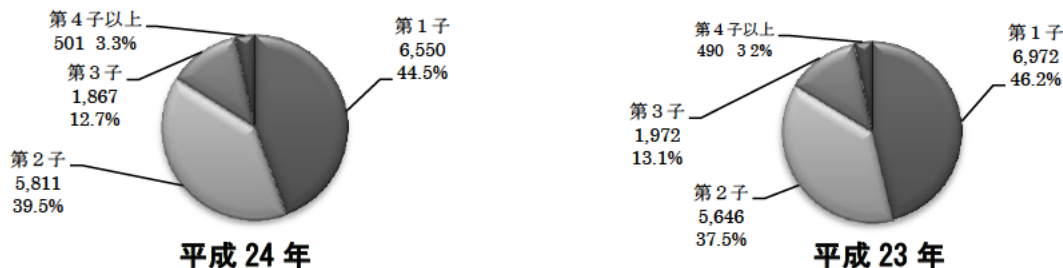


図4 出生順位別出生割合

表4 母の年齢階級別出生数とその割合

年次	(単位人・%)						
	～19歳	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～
昭和25年	1,928 (5.1)	23,963 (63.3)		11,474 (30.3)		516 (1.3)	
30	398 (1.6)	8,031 (31.5)	10,236 (40.2)	4,847 (19.0)	1,570 (6.2)	352 (1.4)	22 (0.1)
35	322 (1.3)	7,938 (32.9)	11,057 (45.8)	3,797 (15.7)	859 (3.6)	149 (0.6)	7 (0.1)
40	356 (1.3)	8,887 (32.9)	12,042 (44.5)	4,652 (17.2)	998 (3.6)	109 (0.4)	9 (0.1)
45	252 (1.0)	8,176 (31.3)	12,818 (49.0)	3,947 (15.1)	857 (3.2)	100 (0.4)	4 (0.0)
50	249 (1.0)	7,710 (29.8)	13,868 (53.6)	3,386 (13.1)	589 (2.3)	63 (0.2)	2 (0.0)
55	206 (1.0)	5,017 (23.4)	11,430 (53.3)	4,254 (19.8)	484 (2.3)	53 (0.2)	2 (0.0)
60	255 (1.3)	4,355 (22.1)	10,038 (50.8)	4,209 (21.3)	809 (4.1)	77 (0.4)	2 (0.0)
平成2年	272 (1.5)	3,205 (17.9)	9,104 (50.8)	4,343 (24.2)	866 (4.8)	125 (0.7)	2 (0.1)
7	208 (1.2)	3,061 (17.5)	7,961 (45.5)	5,066 (28.9)	1,087 (6.2)	112 (0.6)	5 (0.1)
12	320 (1.8)	2,494 (14.1)	7,612 (42.9)	5,643 (31.8)	1,496 (8.4)	160 (0.9)	1 (0.0)
17	255 (1.7)	1,954 (12.7)	5,284 (34.4)	5,809 (37.9)	1,808 (11.8)	229 (1.5)	6 (0.0)
20	221 (1.4)	2,039 (13.0)	4,723 (30.2)	5,843 (37.4)	2,503 (16.0)	298 (1.9)	6 (0.0)
21	218 (1.4)	1,863 (11.9)	4,682 (30.0)	5,667 (36.3)	2,846 (18.2)	325 (2.1)	13 (0.1)
22	214 (1.4)	1,789 (11.7)	4,694 (30.8)	5,328 (34.9)	2,846 (18.6)	389 (2.5)	2 (0.0)
23	206 (1.4)	1,706 (11.3)	4,657 (30.9)	5,238 (34.7)	2,822 (18.7)	441 (2.9)	10 (0.1)
24	192 (1.3)	1,536 (10.4)	4,474 (30.4)	5,076 (34.5)	2,957 (20.1)	485 (3.3)	9 (0.1)
全国 (平成24年)	12,770 (1.2)	95,805 (9.2)	292,464 (28.2)	367,715 (35.5)	225,480 (21.7)	42,031 (4.1)	960 (0.1)

注・括弧内の数値は、その年の総出生数に対する各母の年齢階級における出生数の割合(%)を表す。

・年齢不詳があるため、年齢階級別の合計が総出生数と一致しないことがある。